

班名	担当者名		記載要領(再確認)	記入例 I	記入例 II	
総務班	〇〇	臨時・経常				
款項目	目名	補助・単独・一般 補助対象基本額				
2 1 1	一般管理費	事業名			消防自動車導入事業	成年活動協議会補助金
-	-	-				
概要	(ア)目的	どのような「住民の福祉の向上」を図ることを目的としているのか。マクロ的(巨視的)に記載する。		市民を火災から守る。	市内人口の増加 (税の確保)	
	(イ)事業概要(H21年度具体的な事業内容)	H21の具体的取組		8台更新/対象80台中	婚活に取り組む団体への補助	
	(ウ)対象者	なるべく詳細に記載する。		消防団	市内未婚男女及び市外お見合いツアー参加者	
	(エ)期待する事務事業成果	当該事業で期待する具体的成果。(ミクロ的な記載とする。)		30年以上経過車両をなくす	参加者の結婚	
	(オ)目標値/実績(達成率)	(エ)期待する事務事業成果の目標値、実績及び達成率		年8台 / 4台 (50%)	年3組 / 0組 (0%)	
	(カ)前年度事業費(決算額) [千円]	H20年度の決算額		20,000	500	
部署内評価	(キ)事業達成度(A~E)	(エ)期待する事務事業成果の達成度。費用対効果を重視 <b>H21分のみ</b>		C	E	
	(ク)目的達成度(A~E)	(ア)目的の達成度。費用対効果を重視 <b>H21分のみ</b>		A	E	
	(ケ)課題	(キ)(ク)の達成度についてその理由など		火災発生率、被災額とも前年度より減少	街部からのツアー参加者は多いが結婚までに繋がらず	
	(コ)来年度の対応	(ケ)を受けてH23(H22)の対応		事業未達成分を増額したい。	街部の対象者の変更を行うとともに、事業を縮小し継続。	
	(サ)来年度の事業費(予算額) [千円]	H23の要求額		50,000	300	
	(シ)業務(未整理,標準,特例各業務の別)	標準--今後とも継続する事業[普通市において標準的、経常的に行う業務] 未整理--直ちに廃止する事業[新市発足時点で整理すべきだった業務] 特例--次第に削減させる事業[合併により発生した業務。普通市移行段階で廃止]		標準	標準	
評価会	(セ)事業の重要度	今年度は(シ)の精査を中心に行う。未整理業務は早急に廃止、特例業務は普通市に至るまでに廃止。		標準業務	未整理業務	
	(ソ)評価委員会評価	事業の重要度に対するコメントを記載します。		車両更新年数と火災の被災額との関連性は見られない。安全性を確保しつつ減額で対応。	旧町村で効果が上がっていないものがそのまま残っている。	